2020年度

学校評価報告書

2020年（令和2年）5月1日現在

学校法人徳永学院 西吹田幼稚園

NISHISUITA KINDERGARTEN

自己点検結果報告

1. 本年度の重点的な目標、総合的な評価結果及び今後の課題

■2020年の大きな出来事

・学年の中の話し合いを深め、全学年で理解し対応していった
目標に向けて、今年度強化を課題としていた「おもいやり、やさしさ」「信頼関係」また、異年齢間交流についても重点的に図ることができ目標は達成できた。

・令和1年度に続き2年度も感染症対策に関する対応を徹底している。

2. 評価項目課題と取組み状況

教育理念

「すなおで、あかるい、げんきなこ」を園訓として、たくましい人間育成を目標としている。
課題：園の教育方針について今後もより一層理解を深める。（その為、学年の中で話し合いを重ね全学年で理解し対応していった。）

①教育方針

・園の教育方針を理解している。
・教育の質を上げる為、各学年で園内研修を実施している。
規則正しい生活に慣れ友だちと集団生活を送る中で、良い意味での「競争心」が芽生えるように育て「協調性」や「社会性」が身につくように指導している。
小学校で正課になった英語・ダンス・プログラミングへのスムースな導入が図られるように教育内容を充実している。

教育の計画性

課題：教育課程や指導計画の見直しをしつつ、全教論が理解できるよう努力する

①教育課程

・園の教育課程を理解している
・教育課程をもとに指導計画を立てている

②指導計画

・指導計画は教育要領・教育課程・幼児の実態などをもとに考えて作成している
・指導計画は常に見直しを行っている

3. 子供たちを守る為の新型コロナウイルス感染症対策への取組み

◆コロナ対応の為、人員を増員するなどの対策をとる

① 環境整備について

子どもたちが密にならないように床にマークを貼り、トイレ、手洗いなどでは、間隔をあけて並ぶようにしている。イスや床にも名前や印をつけて間隔をあけて着席するようにしている。おもちゃや使っている机、用品なども、毎日消毒をしている。
食事の際は、一人が1スペース間隔をとるように、仕切りを使用している。友達の顔は見えるように作成し、マスクを外して食事するため、黙食ができるように指導している。仕切りのついたても毎日消毒している。また、換気も常に行っている。

② 保育内容の工夫について

子どもたちの集団生活の中でのコミュニケーションを大切にし、その中での防止対策の基本となる手洗いやうがい、マスクの着用を徹底して指導している。また、行事の際は保護者の園舎立ち入り人数制限、消毒・検温を徹底している。
日常においても教職員も毎日検温し記録・細やかな消毒をしており、園児も家庭での検温と健康チェックを表に記入、持参している。園内での子どもたちの姿や様子にも迅速かつ丁寧に対応し、このコロナ禍の中での園生活を安全にすごせるよう取組んでいる。

自己点検結果報告

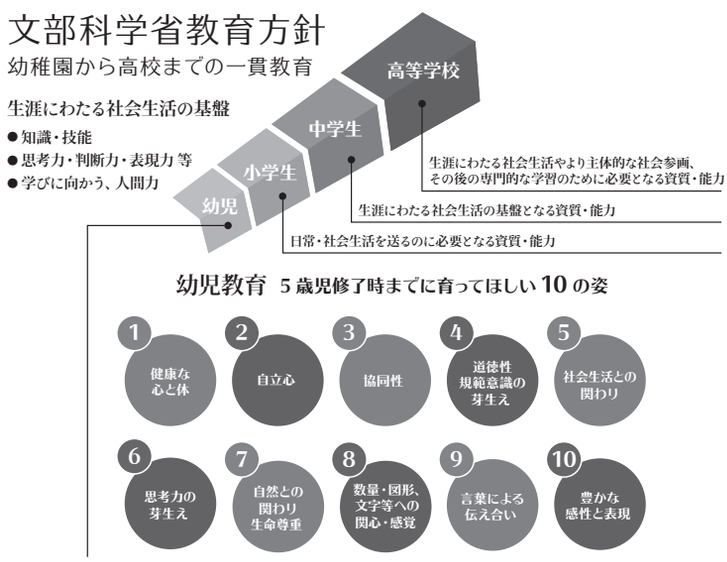
教育の実態

課題：本園の特色ある教育に引き続き新教育要領をふまえ実践していく。教諭間の連携を深めクラス、学年の枠を超えて園全体で一人ひとりのこどもを理解しようとつとめ、援助できるようにする。豊かな友だち関係で遊びが広がるように計画していくとともに、それに必要な環境を研究し、日々の様子を記録し成長の姿を明確に出来るようにする。人間性の基礎となる意欲を育めるようにする。

生涯にわたる社会生活の基盤を身につけていく一貫性のある幼児教育として高レベルな学びの場を環境内に準備し、身近に体感できるようにする。
「園児一人ひとりの個性や特長を生かすように心掛けた教育」子どもたちがのびのびと行動する姿を、教職員全体で園児を見守る。自然や人との触れ合い、製作や遊びなどのさまざまなことを通して多くの事に興味関心を示し豊かな感受性と創造性を養えるような教育を行なう。

～年中行事を通じて成長する集団行動の教育～

自然に身につくあいさつ、しつけを通して5才児終了時までに育って欲しい「10の姿」をふまえて教育を行う。
子ども達の意欲を大切にし、一人ひとりの個性を尊重しながら、家庭的な雰囲気の中で個々の可能性を大きく伸ばすように心掛けた教育を行う。



こどもたちのかかわりについて

・保育者自身が豊かな人間性をもち、子どもたちの目線と同じ目線での驚き、喜び、関心、表現を感じ、子どもたちと共有することで信頼関係を深めていこうとしている。
・個々の子どもたちの心身の状況・変化・発達・性格をよく把握できるようにつとめ、その子に応じた支援とことばかけができるようにしている。
・子どもの人権を尊重し、教育にあたっている。
・一人ひとりの話に耳を傾け、子どもの気持ちを受けとめ安心感、信頼感をもてるようにする。
そのことによって個々がのびのびと自分をすなおに表現し明るく生活できるようにしている。

環境づくりについて

・友だち同士のつながりが深まり、新たな友達関係にもつながるようなグループ活動、取り組みを環境として取り入れていくようにしている。
・子どもたちが見通しをもち楽しい園生活が送れるように視覚的支援を含め配慮していくようにする。
・遊具、教材についても個々が集中して遊べるものを研究していくとともにその環境を用意していくようにする。
また、その遊びに集中することから集団の中での集中力にもつなげていけるようにする。
・遊びが単発的におわるものばかりでなく、継続して遊べるものも取り入れ楽しめるようにする。
・その時々の季節や子どもたちが興味をもっている事柄、目を向けてほしい内容などに自然に目を向けるよう効果的に図鑑や絵本、教材などを用意し、見ることができるようにする。

自己点検結果報告

4. 結果詳細（別添え）

Ⅰ 園の教育方針

「すなおで　あかるい　げんきなこ」を園訓とし、たくましい人間育成を目標としている

Ⅱ 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定をした学校評価の具体的な目標や計画

教育目標をふまえ、自己評価、自己点検を日々行うことによって、より良い教育の改善に主体的に取り組むことを重点とする

Ⅲ 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
教育課程や指導計画の見直しをしつつ、全教諭が理解できるよう努力する。	・毎月、各学年で、子どもたちの状況に応じた目標を定め、達成できるよう状況を報告し合うようにしている。 ・学年間の話し合いをして連携できるようにする。 ・週案を明記する事で各学年の活動を把握する。
本園の特色ある教育を活かせるよう工夫する。	・子どもたち、それぞれの状況を把握し、個人に応じた対応に努めている。 ・日々、教諭間で話し合い、情報を共有し、より個々に適するよう考慮している。 ・その都度反省し、次の教育に活かせるよう工夫する。
研修会に参加するなど、研究心を常に持つ。	・研修会（大阪府・吹田市主催の講座、体育・運動の講習会、描画・製作の講習会等）などで習得した事を、実際の教育に活かす。 ・多分野の教育誌を読み、研究する。 ・意欲的に教材研究を行っている。 ・教育で発見した点を互いに共有するようにしている。
保護者とのコミュニケーションを図る。	・登降園時で日々の変化、様子を話し合うことができる。子育て相談もその都度受けている。 ・日々ホームページの保育日記、連絡帳、年7回のクラス通信にて、様子を伝え合う機会をたくさん設けている。 ・各学期に1～2回、連絡帳で、その子の様子を細かく知らせ、大きな行事においても、過程や個人としての活動も伝えるようにしている。 ・ニーズに対して、教職員で、話し合い、検討する。 ・学年通信を通して、その時の成長に必要な手助けを伝えている。 ・はやめに連絡事項や、手紙を配布するようにして事前の準備をしやすいようにする。
より望ましい教育者としての自覚や人間性を高める努力をする。	・教職員全員で、協力し合い、より良いクラス運営ができるように、内部研修会を通じ、お互いを高め合っている。

Ⅳ 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

全員で、学校評価を理解、反省し、自己点検、自己評価に取り組んでいる。また、安心、安全に遊べるよう個人毎の新型コロナウイルス感染症対策・防災マニュアルを作成し、学期ごとに、訓練に取り組んでいる。
アレルギーマニュアル作成を含め、健康に留意している。

Ⅴ 今後取り組むべき課題

評価項目	取組状況
情報公開の方法	・さらに配布物による園の情報や子どもたちの育ちを理解できるよう取り組んでいく。 ・詳細を保護者に伝えられるようにする。
安全管理	・防災マニュアルを周知、理解し、迅速に対応できるよう訓練の機会を増やし取り組んでいる。 ・園の拡張に伴い遊び、学びの環境が変化したので、よく課題を捉えた運営を心掛けていく。 ・避難訓練の回数を増やし、防災意識をしっかり持てるようにする。
指導計画	・より充実できるよう見直し、向上できるように努める。 ・個々の園児に対して働きかけ、より成長できるように促す。・日々の様子を記録する。 ・内部研修の機会を増やす。・週案を提出し、全員で共有する。 ・異年齢の触れ合う機会が少なくなっていたので、どのように異年齢間交流を行うかの具体策・計画を作成する。 ・各学年の指導計画を記録として残すようにし、全員が理解できるようにする。

保護者・地域の皆様の評価

◎ 永年の歴史と伝統を大切にしながらも、保護者や地域の意見に耳を傾けよりよい園運営を目指している姿勢が良い。

◎ 全ての先生方が、全園児の顔を覚えていてくれ温かく目の行き届いた対応をしている。

◎ 通園バスは無いが、その分、登降園時に親子の対話の時間が持て、毎朝担任の先生と顔を合わせ子どもの体調等、細かな事でのコミュニケーションがとれる。

◎ のびのびとした園の雰囲気の中で子ども達は生き生きとした表情で元気に活動できる。

◎ 未就園児も含めた異年齢間交流を図っている姿勢がよい。

◎ 園児増に対する取り組みをさらに進めることを望む。

◎ 卒園生と幼稚園の絆がいつまでも強く、夏まつり・バザー・運動会などに参加する等、地域に根ざしているのが良い。

◎ 園舎が非常に幼稚園らしく可愛く、園児・保護者が喜んでいる。

◎ 保護者・地域への情報公開に積極的に取り組んでいるのが良い。
例えば、ホームページの教育日記が毎日更新され、教育中の事がよくわかり、毎日楽しみに見ている保護者が多数いる等。

◎ 徒歩・自転車通園、夏祭り・バザー等、保護者同士触れ合う機会が多く有り友達ができ易く、お父さん・お母さんの仲が良い。また、先生と保護者の距離が近く、アットホームな雰囲気が良い。

◎ 自発的に園児が字や、数字を学ぶ気持ちにさせ、教えてくれるのが喜ばしい。

◎ 絶えず、地域と共に子どもを育てようという姿勢が良い。

◎ 課外教室にも力をいれており、絵画教室ではこども二科展に出展し、毎年入選したり英語教室では、外国人講師によるネイティブな英語をゲームなどを通して教えているのが良い。

◎ 運動教室ではサッカーを取り入れ、プロのサッカー選手に教えて頂けるのが良い。

◎ キンダーカウンセリングを安心して受けられる環境が整っている。

◎ 夏休み中も預かり保育があり、助かる。

◎ 先生達の園児ひとりひとりに対するスキンシップの触れ合いに子ども達も喜んでいる姿が親としてもうれしい。

◎ 新型コロナ感染対策は理解できるが、急に給食が無くなったりすることが、働いている保護者としては困っている。

2020年度
事業報告書

2021年（令和3年）3月31日現在

学校法人徳永学院 西吹田幼稚園
NISHISUITA KINDERGARTEN

法人の概要

1. 名　　称　学校法人　徳永学院　〔昭和29年6月3日法人設立〕

2. 住　所　等　大阪府吹田市泉町4-41-10
電話/FAX　06-6384-4748

3. 設置する学校　（2020年5月1日現在）
学校の名称：西吹田幼稚園
定　員：210名
実　員：154名

4. 理事長氏名　徳永　倭
※　理事5人、監事3人、評議員15人
定例理事会・評議員会年2回開催

5. 教職員の状況　2020年（令和2年）5月1日現在
西吹田幼稚園：
園長＝１人、主幹教諭兼 学級担任＝１人、主任兼 学級担任＝2人
学級担任＝4人、補助教員＝5人
職員（兼務 常勤 園歯科医師=1人 兼務 保育士=1人）＝4人
英語講師＝３人、運動講師（サッカー）＝１人、臨床心理士＝１人

合計22人

財務の概要

■ 財務状況の説明

令和2年度は、園児数が前年の168名から154名へと、14名の減少でスタートした。

社会的にはコロナの蔓延により緊急事態となり、3〜5月での臨時休園、短縮授業を

せざるを得ない状況となり、教育活動に多大な支障を来たした。

これらは、財務面では、生徒納付金収入、預かり保育等の付随事業収入に影響した。

一方、府・市よりの支援があり、補助金収入が増加したものの、収入全体では、

ほぼ前年並みとなった。

支出においては、前年より企図してきた教育体制の強化、又コロナ対策への支出増があり

経費の効率化を進めたものの、支出全体では増加した。（前年比111%）

結果、教育活動収支においては辛うじて黒字（+172千円）となったが計画からは

遅れる状況となった。

令和3年度においても、コロナの影響は続く事が想定されるが、教育の質的向上を図りつつ、

経費の更なる効率的運用を進め、教育活動収支の改善を図る。

事業の概要

■ 園の方針

「すなおで、あかるい、げんきなこ」を園訓とし、
困難なことでも乗り越えて行けるたくましい人間育成を
目標としています。

●家庭的な雰囲気による愛情と、しつけの保育

こどもたちがのびのびと行動し、担任の先生だけでなく教職員みんなで園児全体を見守り、世話をやき過ぎず、細やかな対応をしています。

●園児一人ひとりの個性や、特長を生かすように心掛けた保育

園児の可能性を大きく伸ばすように心掛け「知育」「徳育」「体育」のバランスがとれた教育を行っております。
こどもは自然や人との触れ合い、製作や遊びなどの様々なことを通して、多くのことに興味・関心を示し、豊かな感受性と創造性を持ちます。こどもたちの意欲を大切にし、一人ひとりの個性を尊重しながらそのこども自身の特長を生かし、こどもたちの持っている可能性を大きく伸ばすように心掛けた保育を行います。

■ 施設紹介と安心・安全対策の取組み

● 設備・施設について 2020年（令和2年）5月1日現在

園地面積	1.486㎡
運動場面積	814㎡
園舎面積	1.032㎡
設備・施設	舞台付き遊戯室・プール・保育室・冷暖房完備 空気清浄機完備・暖房便座・ミスト
安全対策	登下校時 警備員2名配置・モニター付きインターホン 出入口 リモコン式電気錠・警察本部と直接非常時電話 園庭監視カメラ・保護者来園時ネームタグ着用 お泊まり保育時警備・災害時優先電話

●園児の健康と安全対策

登下校時の園児保護者の安全対策として、監視・警備担当者を配置し安全への見守り対策を実施しています。
各保育室には、防犯・防災対策とＵＶカットを兼ね備えたガラスを使用しています。職員室から死角になっている園周辺及び園庭箇所は、設置された監視カメラにより職員室のモニターで常時、映し録画ています。
また、大阪府警と直結した非常時電話により、万が一の場合にも備えています。新型コロナ対策として空気清浄機、新型OIO機を設置しています。又、教室・設備の消費を徹底しています。

●食育と、安心のアレルギー対応

こどもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくためにも「食」は重要です。バランスのとれた給食を委託し、食事を楽しみながら好き嫌いを減らす指導を心掛けています。アレルギーのお子さまには一人ひとりに合わせた以下のような対応をとっているので、安心です。

※「小麦、牛乳・乳製品、そば、落花生、鶏卵、卵、大豆、さば(青魚)、海老・かに、ごま」の計10品目については現物除去食、「卵」については完全除去食で対応しています。

●吹田市消防署と連携した『西吹田幼稚園幼年消防クラブ』

吹田市消防署の依頼により毎年、年長児と教職員が『西吹田幼稚園幼年消防クラブ員』となり、運動会では「はっぴ姿」で行進し、火遊びをしない宣誓をします。正月の「出初め式」にも参加し、分列行進をします。

事業の概要

■ 保育について 2020年（令和2年）5月1日現在

保育時間	月・火・木・金 …… 9：00〜14：30 水…… 9：00〜12：30
休園日	日・祝・土・創立記念日（6/23） 夏期 7/31〜8/31、冬期 12/25〜1/5、春期 3/26〜4/6
昼食	給食/週5回、手作り弁当日/月2回
通園方法	徒歩/自転車/個人送迎

● 課外教室	絵画・運動（サッカー）・英語教室・英語音楽	14：40〜
	英語ダンス	15：40〜
● 預かり保育	月・火・水・木・金 ……	8：00〜9：00
	月・火・木・金 ……	14：30〜18：00
	水 ……	12：30〜18：00
● 子育て支援	教育相談・園庭開放（年16回）・プレスクール（来春入園者対象） キンダーカウンセリング（月1回）	

※学年毎に英語あそびがあります。

■ 学級・園児・教職員の構成 2020年（令和2年）5月1日現在

・認可上の定員（クラス数）…… 定員210名（8クラス）

・在籍園児数（クラス数）…… 3歳児52人（3クラス）
4歳児51人（2クラス）
5歳児51人（2クラス）
合計154人（7クラス）

・教職員数 …… 園長＝1人
主幹教諭兼学級担任＝1人
主任兼学級担任＝2人
学級担任＝4人
補助教員＝5人
英語講師＝3人
運動講師＝1人
臨床心理士＝1人
職員＝4人
合計22人

事業の概要

■ 募集要項 2020年（令和2年度）67回生

資格年齢	3歳より学令に達するまでの幼児が入園できます。
募集人数	3歳児（平成28年4月2日〜29年4月1日）・70名 4歳児（平成27年4月2日〜28年4月1日）・15名 5歳児（平成26年4月2日〜27年4月1日）・5名
願書配布	9月2日（月）より玄関受付にて願書をお渡しいたします。
入園説明会	9月7日（土）午前10時より・9月18日（水）2階教室にて午後2時より説明会を行います。お子様はその間、園庭や教室で教職員がお預かりいたします。
願書受付	10月1日（火）より 10：00〜14：00の間 受付にて願書に入園料・入園検定料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
入園料	3年教育児（3歳児・年少） 80,000円 2年教育児（4歳児・年中） 70,000円 1年教育児（5歳児・年長） 60,000円
入園検定	10月1日（火）より行います。入園検定料は3,000円です。
教育用品等	制服、教材等教育用品代 約46,000円《令和2年1月15日（水）新入園児物品購入日》/ 物品渡し日：令和2年2月26日（水）
教育時間等	◆月・火・木・金 / 9：00〜14：30 ◆水 / 9：00〜12：30《学年毎に「英語あそび」の教育があります》
預かり保育	〈希望者対象〉 ◆月・火・水・木・金/8：00〜8：30（100円） / 8：30〜9：00（100円） ◆月・火・木・金/14：30〜16：00（400円）/ 16：00〜17：00（200円）/ 17：00〜18：00（300円） ◆水 / 12：30〜14：00（400円） / 14：00〜15：00（200円）/ 15：00〜17：00（400円）/ 17：00〜18：00（300円）
課外教室	■運動教室 月曜日/年中・年長児希望者（1回 700円）14：40〜15：40 ■英語教室 火曜日/年中・年長児希望者（1回 900円）14：40〜15：40 ※ネイティブスピーカーが担当します。 ■絵画教室 木曜日/年中・年長児希望者（1回 900円）14：40〜15：40 ※毎年（〜2014年）「こども二科展」入賞者あり
教育費用	◆授業料 授業料無償化にともない年額を12ヶ月に分けて毎月吹田市よりの代理受給とさせていただきます。 園にてとりまとめて吹田市に一括申請致しますが、新1号または新2号の申請が必要です。 3歳児（年少）3年教育 年額308,400円（月額25,700円） 4歳児（年中）2年教育 年額308,400円（月額25,700円） 5歳児（年長）1年教育 年額308,400円（月額25,700円） ◆父母協力費 月額1,000円 ◆ 給食費 1食390円（週5回）/ 手作り弁当あり（月2回） ※アレルギー対応が必要な場合は、医師の診断書・処方を添えて ご相談ください。 ◆その他 遠足等の行事費、追加補充制服、教材用品、 絵本（年長 月額約950円/年中・年少月額400円）等は実費を徴収いたします。
その他	◆給食費、課外教室授業料は幼稚園欠席の場合、月末に返金します。 ◆給付していただく入園検定料、入園料、授業料について消費税は課されていません。 ◆未就園児対象 園庭開放（定員なし）第1木曜 10：30〜11：45 親子教室（定員なし）第3木曜 10：30〜11：45 ◆キンダーカウンセリング（地域の皆様、どなたでもご利用可） 臨床心理士/公認心理師によるカウンセリングを無料で行っています。

2020年度

財産目録

2021年（令和3年）3月31日現在

学校法人徳永学院 西吹田幼稚園

NISHISUITA KINDERGARTEN

財務状況

【資金収支計算書】

単位：千円

科　目	令和2年度
学生生徒等納付金収入	51,775,150
手数料収入	171,000
寄付金収入	1,804,000
補助金収入	54,470,990
付随活動収入	8,747,905
雑収入	500,184
借入金等収入	0
前受金収入	3,450,000
その他の収入	2,141,613
資金収入調整勘定	△ 6,163,889
前年度繰越支払資金	18,502,120
収入の部合計	**135,399,073**
人件費支出	57,340,242
教育研究費支出	22,789,666
管理経費支出	15,551,241
付随活動支出	12,342,414
借入金等返済支出	20,633,180
施設関係支出	2,568,500
設備関係支出	1,218,982
その他の支出	4,017,067
資金支出調整勘定	△ 6,016,481
次年度繰越支出資金	4,954,262
支出の部合計	**135,399,073**

【事業収支計算書】

単位：千円

科　目	令和2年度
学生生徒等納付金収入	51,775,150
手数料収入	171,000
寄付金収入	1,804,000
補助金収入	54,470,990
付随活動収入	8,747,905
雑収入	500,134
教育活動収入計	**117,469,179**
人件費支出	57,340,242
教育研究費支出	28,337,361
管理経費支出	19,277,317
付随活動支出	12,342,414
教育活動支出計	**1117,297,334**
教育活動収支差	**171,845**
教育活動外収入	50
教育活動外支出	433,180
教育活動外収支差	△ 433,130
基本金組入前当年度収支差額	△ 415,425
基本金組入額合計	3,633,342
当年収支差額	**△ 4,048,767**
前年度繰越収支差額	△ 214,432,977
翌年度繰越収支差額	△ 218,481,744

財務状況

【貸借対照表】

単位：千円

科　目	令和2年度
固定資産	150,826,693
流動資産	7,708,151
資産の部合計	**158,534,844**
固定負債	100,878,500
流動負債	13,233,288
負債の部合計	**114,111,788**
基本金	262,904,800
繰越収支差額	△ 218,481,744
純資産の部合計	**44,423,056**
負債及び純資産の部合計	**158,534,844**

【財産目録】

単位：千円

科　目	令和2年度
固定資産	150,826,693
流動資産	7,708,151
資産総額	158,534,844
固定負債	100,878,500
流動負債	13,233,288
負債総額	114,111,788
正味財産	**44,423,056**

監査報告書

監　査　報　告　書

学校法人　徳永学院
理事長　　徳永　倭　殿

令和３年５月 22 日、私立学校法第 37 条（第４項）及び、寄付行為第 13 条の規定に基づいて、令和２年度決算にかかる事業報告、関係諸帳票、証拠書類並びに理事の業務執行の状況について監査したところ、その事業の執行及び財務証票の適正であることを認めます。

令和３年５月 22 日
学校法人　徳永学院

監事　　石　田　　豪　㊞
石田 豪

監事　　服　部　英　一　㊞
服部英一

監事　　浦　田　昇　一　㊞
浦田昇一

監事の職務執行状況

令和３年5月 22 日
前年度決算 … 適当

公認会計士の監査状況

監査実施年月日　　令和３年5月15日・6月9日・6月19日
監査報告参考事項 … なし

公認会計士　谷　木　稔　弘